

西都児湯森林管理署の治山事業

①消波工（宮崎県児湯郡都農町）

台風等による異常波浪等による被害から隣接する鉄道・田畑の保全を図るために防災林造成事業として「消波工」を実行しました。

工事着手前



工事完成



②溪間工（宮崎県児湯郡木城町）

大雨により溪流が侵食され、流出のおそれがある土砂が上流に堆積していることから下流の道路や人家に向けてそれらが流出するのを防止し、の勾配を緩やかにすることを目的として「床固工」を実行しました。

また、この工事では課題となっている土木工事への木材利用の促進として木製構造物による工事となりました。これにより約 39 m³分の木材を利用し、土木工事における木材利用の促進を図る事ができました。

工事着手前



工事完成



③山腹工（宮崎県児湯郡木城町）

台風に起因する大雨により国有林で山腹崩壊が発生し、下流の県道へ流木や土砂が流出する被害が発生しました。この崩壊した山腹を復旧するため山腹工を実行しました。

また、この工事では被災した県道の管理者である宮崎県も復旧工事を同時期に実行したことから、事業の錯綜により事業が滞らないために、各事業の工程調整等を実施したことで円滑に事業が実施されました。

工事着手前



工事完成



④高エネルギー吸収柵工(宮崎県児湯郡木城町)

大雨により溪流が侵食され、流出のおそれがある土砂や流木が上流に堆積していることから下流の道路や河川に向けてそれらが流出するのを防止することを目的として「高エネルギー吸収柵工」を実行しました。

工事着手前



工事完成

